

(仮称)壱分こども園の開園に向けて

「地域の園を引き継ぐ」

6月号でも少しご紹介しましたが、令和9年4月の(仮称)壱分こども園開園に向け、準備を進めています。地域の園として、壱分幼稚園の保育を(仮称)壱分こども園に引継ぐために、整備運営事業者である社会福祉法人どんぐりの先生方も壱分幼稚園の行事に参加し、一緒に盛り上げていただいています。こども達や保護者の皆様と直接交流する機会を作り、安心して(仮称)壱分こども園に通っていただけるように進めていきます。



▲こどもフェスタでのカプラあそび

未就園のつどい▼



◀ 保育園との交流



先生同士の交流も

こども達が参加する行事以外に、園の先生達が行う会議にも参加いただいています。先生同士の交流も行い、壱分幼稚園と社会福祉法人どんぐりの、お互いの保育についても理解を深め、新しい園での生活がこども達にとってより良くなるよう取り組んでいます。

新築工事の風景

(仮称)壱分こども園の新築工事は令和8年7月末現在では若干の工期の遅れはあるものの、順調に進んでいます。今後も安全に配慮しながら、工事を進めてまいりますので、引き続きご協力よろしくお願いいたします。



▲令和8年7月末時点の様子 ▶



令和8年9月

発行・問合せ

生駒市

幼保こども園課

電話: 74-1111

(内2770)

【壱分幼稚園近隣にお住まいの皆さま】

平素は本市教育保育行政にご協力いただきありがとうございます。本新聞は周辺自治会の皆さまに本事業の状況をお伝えしたく、3か月に1回発行し回覧いただいています。今回は地域のこども達に安心して通っていただくための引継ぎの様子をお届けしました。今後も、令和9年4月の開園に向けて、市と整備運営事業者が協力しながら進めてまいります。ご理解ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。